



パトリシア M. ハスラック
Patricia M. Haslach

米国 APEC 担当大使
日米投資イニシアティブ米国側議長

米国国務省の上級外交官であるパトリシア M. ハスラックは、1986 年に外交官としてのキャリアをスタートし、2007 年 6 月に米国国務省東アジア・太平洋局 APEC 高級実務者に任命された。2008 年 4 月には米国 APEC 担当大使として承認された。

現職以前は、2004 年 5 月から 2007 年 5 月まで、駐ラオス人民民主共和国米国大使を務めた。

それ以前は国務省アフガニスタン部長として、数百万ドル規模のアフガニスタン復興プログラムを統括する責任者を務めた。その前には、在パキスタン大使館経済担当参事官を務めた。また、在インド大使館農務担当官、欧州連合米国代表部政治担当官、在ナイジェリア大使館および在インドネシア大使館資源担当官などの海外勤務を経験した。1997 年に習得困難言語に関するシンクレア賞を受賞。1999 年には国際経済分野における優秀な業績に対してハーバート・サルズマン賞を、また 2002 年には報告の効果および独創性に関する局長賞を受賞した。

オレゴン州レイク・オスウェゴ出身。ワシントン州スポケーンのゴンザガ大学にて政治学士号、ニューヨークのコロンビア大学にて国際関係学修士号および西洋学サーティフィケートを取得。フランス語、イタリア語、インドネシア語を話す。

教育に強い関心を持っており、ラゴス、ジャカルタおよびイスラマバードのアメリカン・スクールの理事会委員を積極的に務めた。